

I. 持続可能な未来の実現

～カーボンニュートラルと経済発展の統合的実現への貢献～

米国／低炭素アンモニア製造・販売事業 向け融資 25年6月・26年2月

【概要】

- 米CF Industries、JERA、三井物産がルイジアナ州で実施する**低炭素アンモニア製造・販売事業のプロジェクト会社Blue Point**への出資に必要な資金をJERAおよび三井物産に融資。

【背景・支援意義】

- 製造時のCO₂排出を抑えた**低炭素アンモニアの市場は黎明期**。
- 本件は、**低炭素アンモニアのサプライチェーン構築に必要な長期・巨額の投資を行う日本企業の参画を後押し**。



※完成イメージ

(提供:CF Industries)

ウズベキスタン／太陽光発電・蓄電事業 へのプロジェクトファイナンス 25年10月

【概要】

- 住友商事、中部電力、四国電力およびサウジアラビア法人ACWA Powerが出資するウズベキスタン法人2社の**太陽光発電および蓄電事業を対象としたプロジェクトファイナンス**による融資。

【背景・支援意義】

- JBICとして初のウズベキスタンにおける再生可能エネルギー事業向け融資**であり、アジア開発銀行・欧州復興開発銀行・イスラム開発銀行の**複数の国際開発金融機関との協調融資**。
- 日本の官民で脱炭素を後押しし、経済関係を深める点でも重要な案件**。



プロジェクト建設予定地(提供:住友商事)

I. 持続可能な未来の実現

～ホスト国との協働による社会課題解決への貢献～

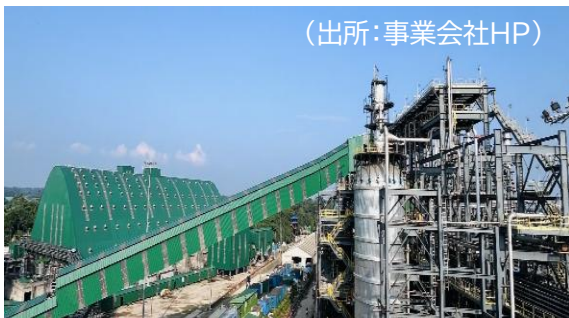
インド／バイオ燃料製造・発電事業 向け融資 25年8月

【概要】

- インド政府系金融機関PFCを通じ、インド現地企業がアッサム州で実施する**竹材利用バイオ燃料製造・発電事業に必要な資金**を融資。

【背景・支援意義】

- CO2排出量世界3位の**インドでは気候変動対策が急務**。竹材精製バイオエタノールは環境負荷が小さく、本件はこれをガソリン混合用に販売することで**インド政府が進める化石燃料の代替を通じた地球環境保全の取り組みに貢献**。
- 加えて、地政学的に重要な北東州における産業育成のための投資促進が提起される中、本件は特産品である竹材の産業利用を通じ、**北東州での一次産業従事者の所得向上にも寄与**。



コートジボワール／ESGサムライ債 に対する保証 25年7月

【概要】

- コートジボワールが日本で初めて発行する**私募債形式の円建サステナビリティ債券 (ESGサムライ債)に対する保証**を供与。

【背景・支援意義】

- コートジボワールは、水資源の管理、公衆衛生・医療等のインフラ整備、森林資源の保全等の社会課題を抱える。
- 本件は**同国の社会課題解決に資するESG分野の投資(例:給水、医療、森林投資)を促進し、日本の資本市場の競争力の維持・向上に貢献**。



(提供:コートジボワール財務・予算省(当時))